※令和４年度以降入学生用

学校番号	３２６

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	国語表現	単位数	２単位	年次	２・３年次
使用教科書	「国語表現」　（大修館書店）						
副教材等	「テスト式　国語常識の総演習　四訂版」（啓隆社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

基本的な語彙力を身につけるために、授業中に小テストを実施します。
「話す」力を身につけるために、授業中に前に出て発表をしたり、「書く」力を身につけるために、様々な文章を書いたりします。

2　学習の到達目標

(1)実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
(2)論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、実社会における他者との多様な関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(3)言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・言葉の特徴やきまり，役割などについての理解を深め，知識を身に付けている。 ・実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。 ・常用漢字の読み書きや、四字熟語、時事用語などに慣れ、文や文章の中で実際に使うことができている。	・相手や目的，意図に応じた適切かつ効果的な表現による文章を書き，自分の考えを深め，発展させている。 ・目的や場に応じて効果的に話し的確に聞き取ったり，話し合ったりして，自分の考えを深め，発展させている。	・国語で伝え合う力を進んで高めるとともに，国語を尊重してその向上を図ろうとしている。 ・授業中の他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりする姿勢がみられる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	【第１部】表現力を培う 1　言葉と出会う ［教材］ レッスン1　言葉と表記	a：自分の思いや考えを多彩に表現するために必要な語句の量を増し、適切な言葉遣いや表記に関する知識を広げ、語感を磨き、語彙を豊かにしている。 b［　書　］：自分の思いや考えを明確にし、事象を的確に描写したり説明したりするための言葉と表記を正確に判断して、表現のしかたを工夫している。 c：正しい表記や語彙を豊かにすることについて積極的に取り組もうとしている。	・授業プリント ・定期テスト	・記述の確認 ・定期テスト	・振り返りシート ・授業プリントの提出状況
	【第１部】表現力を培う 1　言葉と出会う ［教材］ レッスン2　　整った文を書く	a：書き言葉の特徴について理解を深め、係り受けを整えたり文末表現を統一したりすることについて理解している。 b［　書　］：自分の思いや考えを明確にし、事象を的確に描写したり説明したりするために、係り受けや文末表現の統一を正確に理解して、表現のしかたを工夫している。 c：練習問題を解くことをとおして、文を整えて書く学習に対して積極的に取り組もうとしている。	・授業プリント ・定期テスト	・記述の確認 ・発表	・振り返りシート ・授業プリントの提出状況
	【第１部】表現力を培う 1　言葉と出会う ［教材］ レッスン3 相手に応じた言葉遣い	a：話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色について理解し、適切に使い分けている。 b［　書　］：事象を的確に描写したり説明したりするために、相手に応じた言葉遣いを的確に使い分けている。 c：相手に応じた言葉を使い分けることについて、積極的に取り組もうとしている。	・授業プリント ・定期テスト	・記述の確認 ・発表	・振り返りシート ・授業プリントの提出状況
	【第１部】表現力を培う 1　言葉と出会う ［教材］ レッスン5　文のつなぎ方	a：自分の思いや考えを多彩に表現するために、接続表現の種類や働きを知り、文章の中で適切に用いている。 b［　書　］：読み手に対して自分の思いや考えが効果的に伝わるように、接続表現の使い方を吟味し、文章全体を整えている。 c：「接続表現クイズ」を解くことをとおして、文と文のつなぎ方に着目した学習に対して積極的に取り組もうとしている。	・授業プリント ・定期テスト	・記述の確認 ・発表	・振り返りシート ・授業プリントの提出状況
2学期	【第１部】表現力を培う 2　伝える、伝え合う ［教材］ レッスン1 自己紹介ゲーム	a：話し言葉の特徴や役割、表現の特色について理解を深め、目的や場面、相手、手段に応じた適切な表現や言葉遣いを理解し、自己紹介している。 b［　話・聞　］：相手の反応に応じて言葉を選び、同意や共感が得られるよう表現を工夫している。 c：ゲームをとおして言葉で伝え合うことを楽しみ、基礎的な対話活動に前向きに取り組もうとしている。	・ワークシート ・授業プリント ・定期テスト	・記述の確認 ・発表	・振り返りシート ・授業プリントの提出状況
	【第１部】表現力を培う 2　伝える、伝え合う ［教材］ レッスン2 言葉のストレッチ体操	a：話し言葉や非言語的表現の特徴と役割について理解を深め、目的や場面に応じた適切な表現を理解している。 b［　話・聞　］：視点を明確にして聞きながら、共感を伝えたり相手の思いや考えを引き出したりしている。 c：伝え合うことの楽しさを知り、積極的にコミュニケーションに取り組もうとしている。	・ワークシート ・授業プリント ・定期テスト	・記述の確認 ・発表	・振り返りシート ・授業プリントの提出状況

※令和４年度以降入学生用

	【第１部】表現力を培う 6　会話・議論・発表 ［教材］ レッスン1 相手や場面に応じた会話	a：話し言葉の特徴や役割、表現の特色について理解を深め、伝え合う目的や場面、相手、手段に応じた適切な表現や言葉遣いを理解し、使い分けている。 b［　話・聞　］：相手の反応や場の状況に応じて言葉を選び、相手の同意や共感が得られるように表現を工夫している。 c：相手や場面に応じた会話をすることに興味をもち、意欲的に活動に取り組もうとしている。	・授業プリント ・定期テスト	・記述の確認 ・発表	・振り返りシート ・授業プリントの提出状況
	【第１部】表現力を培う 2　伝える、伝え合う ［教材］ レッスン3 絵や写真を見て書く	a：説明の順序や5W1H、比喩を用いた説明など、相手に伝わるように書く文章について理解を深めている。 b［　書　］：読み手に効果的に伝わるように書かれているかを吟味して、自分の文章の特長や課題をとらえ直している。 c：絵や写真を文章で説明することに興味をもち、相手に伝わるように書く練習に意欲的に取り組もうとしている。	・授業プリント ・定期テスト	・記述の確認 ・発表	・振り返りシート ・授業プリントの提出状況
3学期	読書のひろば ［教材］ ビブリオバトルをしよう	a：話し言葉の特徴や役割、表現の特色について理解を深め、伝え合う目的や場面、相手、手段に応じた適切な表現や言葉遣いを理解し、使い分ける。 b［　話・聞　］：自分の思いや考えが伝わるよう、具体例を効果的に配置するなど、話の構成や展開を工夫している。 c：気に入りの本の魅力を紹介する活動をとおして、話し言葉の特徴や役割、表現の特色を理解し、自分の思いや考えが伝わるよう、話の構成や展開を粘り強く工夫する中で、自らの学習を調整しようとしている。	・ワークシート ・授業プリント ・定期テスト	・記述の確認 ・発表	・振り返りシート ・授業プリントの提出状況

４　学習の活動

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　20　）時間

・書くこと　…　（　45　）時間

・読むこと　…　（　5　）時間